

# 「防災リーダー育成プログラム」

## 参加者募集



### 活動の内容

2011年3月に発生した東日本大震災および原発事故により、私たちは未曾有の災害を経験しました。また、今もなお、九州では大きな地震が続いており、いつどこで災害にあうかわかりません。

「防災リーダー育成プログラム」への参加を通して防災時に必要な技術を身につけたり地域の中で果たす役割について学んだりすることにより、今後、防災リーダーとして活躍することができるような力の向上を目指します。

**参加対象** : 伊達市内の中・高校生

**実施期間** : 平成28年7月～平成29年2月  
(年8回)  
※通年プログラムとして実施します。

**活動場所** : 伊達市立伊達中学校  
ふくしま県民の森フォレストパーク  
あだたら(大玉村)等

**活動時間** : 平日の放課後  
(第2回視察, 第4・6回の宿泊プログラムを除く)

**参加費** : 無料  
**申込み** : 別紙申込書にご記入の上, FAX, 郵送, またはメールにてお申し込み下さい。

### 主なスケジュール (予定)

#### 第1回

7月6日(水) / 伊達中学校

開講式

講義(災害の種類, 福島の状態)

#### 第2回(日帰り)

7月26日(火) / 宮城県石巻市

被災地視察

#### 第3回

9月2日(金) / 伊達中学校

視察の事後学習と災害対応キャンプ説明

#### 第4回(1泊2日)

9月10日～11日 / フォレストパーク

災害対応キャンプ(火おこし等)

#### 第5回

11月11日(金) / 伊達中学校

災害対応キャンプの振り返り, HUG

#### 第6回(1泊2日)

11月19日～20日 / 伊達中学校,

フォレストパーク安達太良

避難所運営実践プログラム, 炊き出し

#### 第7回

12月27日(火) / 伊達中学校

避難所運営プログラムの振り返りと

地域への情報発信

#### 第8回

2月3日(金) / 伊達中学校

活動のまとめ, 閉校式

・各回研修時のバス発着場所が伊達中学校のため, 参加される中学校から伊達中学校までの送迎タクシーを手配します。

・プログラム詳細は, 参加申し込み後, 各自に資料を送付します。

・プログラム運営上, スケジュール, 活動内容等が変更になる場合があります。

主催: 福島大学

うつくしまふくしま未来支援センター

「防災リーダー育成プロジェクト」

運営委員会

後援: 伊達市教育委員会

日本赤十字社福島県支部

# [防災リーダー育成プログラム]の内容

## 様々な災害を知る

### 第1回／開講式

- ・活動目的・内容の説明  
自己目標を立てましょう。

### 講義

- ・災害の種類と対応について  
国内外で起きた災害について学びます。

### 第2回／被災地視察

#### ・被害状況の視察

大きな被害を受けた、宮城県石巻市を視察します。

語り部の方から直接話を聞き、その時何が起きていたのか想像力を働かせてみましょう。



## 命を守る方法を知る

### 第3回／グループワーク

- ・視察の振り返り  
講義や視察で学んだことを五七五にまとめ、かるたを作しましょう。

### 第4回／災害対応キャンプ

#### ・防災時に必要な技能の習得

ゴミ袋と段ボール箱を使って効率的に水を運ぶ、段ボールベッドを作る、寒さから身を守る方法を知る等、実際に災害が起きたときに身近にあるものを使って乗り切る方法について体験します。

夜間の災害発生に備えたナイトハイクや、ライトの効果的な使い方なども学びましょう。

### 第5回／グループワーク

#### ・災害対応キャンプの振り返り

災害対応キャンプで学んだことを、五七五にまとめ、かるたを作しましょう。

また、HUG（避難所運営ゲーム）を使って避難所運営紙面ゲームを体験します。

※実際に伊達市内の学童クラブ等を訪問し、小学生と一緒にかるた遊びをしながら防災についての学びを発信します。



## 実践力を高める

### 第6回／避難所運営プログラム

#### ・避難所運営の模擬体験

HUGで想定した状況をグループで確認し、実際に体育館で避難所運営を実施します。

夜は、炊き出し体験を実施し、避難者だけではなく、受け入れる立場として何ができるかを考えてみましょう。



### 第7回／グループワーク

#### ・避難所運営プログラムの振り返り

避難所運営プログラムで学んだことを五七五にまとめ、これまで作ったかるたを全て揃えて完成させます。

※実際に伊達市内の学童クラブ等を訪問し、小学生と一緒にかるた遊びをしながら防災についての学びを発信します。

## 学んだことを伝える

### 第8回／まとめと発表

- ・防災リーダー育成プロジェクトのまとめ  
一年間を通して学んできたことを地域の方々にむけて、発信しましょう。  
また、防災かるた遊びを通して防災の大切さを小学生にも発信しましょう。



めばえちゃん

災害は、いつ、どこで起きるかわかりません。

災害が起きた時、自分の命を守るだけでなく、少しでも困っている人のお手伝いができるといいですね。

さあ、「防災リーダー育成プログラム」に参加してみましょう。

(問い合わせ先)

福島大学うつくしまふくしま未来支援センター  
こども支援部門 ( 本多 )

TEL 024-504-2874

E-Mail [fure-kodomo@ipc.fukushima-u.ac.jp](mailto:fure-kodomo@ipc.fukushima-u.ac.jp)

福島大学うつくしまふくしま未来支援センター  
[防災リーダー育成プロジェクト運営委員会] 行き  
FAX : 024-504-2874  
E-mail : fure-kodomo@ipc.fukushima-u.ac.jp

## 防災リーダー育成プログラム申込書

フリカナ			
お名前			
学校名／学年／年齢		年	歳
生年月日／性別	年	月	日 男 ・ 女
郵便番号	〒		
住所			
電話番号			
緊急連絡先			
アレルギー	食べ物や疾患などがある場合に記入してください。		
常備薬	必ず飲むお薬、乗車時の酔い止めなど服用しているものがある場合に記入してください。		
プログラムについて不安な点、質問等がありましたら、ご記入ください。			